

2020年7月実施  
第13回  
農業簿記検定<sup>®</sup>  
3級 問題

注意事項

トイレなど途中退出後の再入室は認めません。試験開始の合図の前までに済ませてください

- 1 試験監督員の指示があるまで、この問題冊子は開かないようにしてください。
- 2 試験中、下記の使用が認められたもの以外は、すべてカバン等にしまい、机の中又は、足元等指定された場所に置いてください。試験中、使用が認められるものは、次のとおりです。  
・筆記具（BまたはHBの黒鉛筆/シャープペンシル）・消しゴム・定規・ラインマーカー  
・電卓（基準に適合したものに限る。又は算盤）・時計（通信機能を有するものを除く）
- 3 スマートフォン等通信機器を使用することは認めません（時計の代わり又は電卓として使用も不可）。電源を切り、カバン等にしまってください。
- 4 試験監督員の指示に従わない場合、また、周囲に迷惑をかける等、適切な試験の実施に支障を来たす行為を行った場合には、不正受験とみなすことがあります。
- 5 上掲4の場合を含み、不正受験と認められた場合には、直ちに退室を命ずることがあります。
- 6 試験時間は、**1時間30分（90分）**です。試験開始の合図により、試験を始めてください。
- 7 この問題冊子には、**問題25問まで掲載**しており、**1頁から14頁まで印刷**しています。  
試験監督員の指示に従い、頁を調べ、印刷不鮮明や落丁等があれば、挙手をして申し出てください。
- 8 解答は、別途配布した解答用紙（マークシート）に記入（該当番号の塗りつぶし）してください。
- 9 問題の内容に関する質問には、一切応じません。
- 10 退室可能時間は、試験開始後30分後から試験終了10分前です。  
※退出を希望する場合は、必ず挙手をして、試験監督員が解答用紙を確認し回収するまでは、席を立たないでください。一旦退出後の再入室は、認めません。
- 11 試験終了の合図とともに、直ちに、筆記具を置き、解答用紙を裏返してください。
- 12 試験監督員が解答用紙を回収し、受験番号や氏名等の記載内容を確認した後、退室可能を指示するまでは、席を立たないでください。
- 13 この問題冊子及び計算用紙は、持ち帰ることができます。解答用紙は、持ち帰れません。

主催 一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会

監修 一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会

※“農業簿記検定<sup>®</sup>”は、一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会の登録商標です

**問題 1** 次の文章の（ア）～（オ）にあてはまる語句の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

農業簿記の目的は正しい記帳を行うことにより、その企業の一定期間の（ア）や（イ）の財政状態を明らかにすることです。（ア）は（ウ）を作成することによって把握され、そこでは「収益－費用＝当期純利益」という算式で利益が計算されます。

一方、財政状態は（エ）によって把握され、そこでは企業の資金の調達源泉である負債・純資産と運用状態である（オ）が記載されます。

**【選択肢】**

- |            |         |          |          |          |
|------------|---------|----------|----------|----------|
| 1. ア. 財産状態 | イ. 一定期間 | ウ. 貸借対照表 | エ. 損益計算書 | オ. 収益・費用 |
| 2. ア. 運用状態 | イ. 一定期間 | ウ. 損益計算書 | エ. 貸借対照表 | オ. 資産    |
| 3. ア. 経営成績 | イ. 一定時点 | ウ. 損益計算書 | エ. 貸借対照表 | オ. 資産    |
| 4. ア. 経営成績 | イ. 一定期間 | ウ. 税務申告書 | エ. 損益計算書 | オ. 収益・費用 |
| 5. ア. 運用状態 | イ. 一定時点 | ウ. 貸借対照表 | エ. 税務申告書 | オ. 資産    |

**問題 2** 次のア～カの記述のうち、簿記上の取引にならないものが三つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

- ア. 新規顧客の年間契約を取り付けた。
- イ. 収穫予定の葡萄（ブドウ）の予約注文を受けた。
- ウ. 納屋が火災で焼失した。
- エ. 新店舗の賃借契約を交わした。
- オ. 台風のためにハウスが倒壊した。
- カ. 新米の予約注文を受け、予約金 30 万円を受領した。

**【選択肢】**

- 1. アイエ
- 2. ウオカ
- 3. エオカ
- 4. アウエ
- 5. アウカ

**問題 3**

次の勘定に基づくア～エの記述のうち、正しい記述はいくつあるか、その正しい番号を選びなさい。

現 金	
4/3 普通預金 200,000	4/12 肥料費 50,000
	4/25 機械装置 500,000

普通預金	
	4/3 現金 200,000

機械装置	
4/25 諸 口 800,000	

買 掛 金	
	4/6 種 苗 費 30,000

未 払 金	
	4/25 機械装置 300,000

種 苗 費	
4/6 買 掛 金 30,000	

肥 料 費	
4/12 現 金 50,000	

- ア. 4月3日にJAの普通預金に現金200,000円を預け入れた。
- イ. 4月6日にナスの苗30,000円を後払いで購入した。
- ウ. 4月12日に肥料50,000円を後払いで購入した。
- エ. 4月25日に耕うん機を500,000円で購入し、代金のうち200,000円を現金で支払い残額を後払いにした。

**【選択肢】**

- 1. 0個
- 2. 1個
- 3. 2個
- 4. 3個
- 5. 4個

**問題 4** 次の〔資料〕に基づくア～オの記述のうち、正しい記述はいくつあるか。その正しい番号を一つ選びなさい。

〔資料〕

期首の負債総額	6,000,000 円
当期の収益総額	7,000,000 円
当期の費用総額	5,000,000 円
期末の資産総額	7,000,000 円
期末の負債総額	3,000,000 円

- ア. 期首の純資産合計は 2,000,000 円である。
- イ. 期末の純資産合計は 4,000,000 円である。
- ウ. 期首の資産合計額は 8,000,000 円である。
- エ. 期首の資産合計額は 5,000,000 円である。
- オ. 当期純利益は 2,000,000 円である。

【選択肢】

- 1. 0 個
- 2. 1 個
- 3. 2 個
- 4. 3 個
- 5. 4 個

**問題 5**

下記に収益にかかる取引の代表的な仕訳例を列挙した。(ア)～(オ)にあてはまる勘定科目の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

## (1) JAへの委託販売

① JAに対し米500俵の出荷を契約し、契約金として3,000,000円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 3,000,000 (貸) (ア) 3,000,000

② 予定通り500俵を出荷したところ、売上代金6,000,000円のうち契約金として入金されていた3,000,000円が控除され、残額の3,000,000円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 3,000,000 (貸) (イ) 6,000,000

(ア) 3,000,000

## (2) 売上値引

先に野菜を販売した倉敷商店から、傷みの激しい部分があったと連絡があり6,000円の値引きを要求された。その金額6,000円について、売掛金から差し引くよう求められた。

(借) (ウ) 6,000 (貸) 売掛金 6,000

## (3) 補助金収入

水田転作を支援するための交付金900,000円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 900,000 (貸) (エ) 900,000

## (4) 家事消費取引

収穫した桃を、親戚に贈答用として送った。この時の見積価格は10,000円だった。

(借) 資本金 10,000 (貸) (オ) 10,000

**【選択肢】**

- |              |          |          |           |          |
|--------------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. ア. 水稲売上高  | イ. 売掛金   | ウ. 野菜売上高 | エ. 作付助成収入 | オ. 農産物   |
| 2. ア. 前受金    | イ. 水稲売上高 | ウ. 貸倒損失  | エ. 作業受託収入 | オ. 果実売上高 |
| 3. ア. 作付助成収入 | イ. 売掛金   | ウ. 野菜売上高 | エ. 作業受託収入 | オ. 果実売上高 |
| 4. ア. 前受金    | イ. 水稲売上高 | ウ. 野菜売上高 | エ. 作付助成収入 | オ. 果実売上高 |
| 5. ア. 水稲売上高  | イ. 水稲売上高 | ウ. 貸倒損失  | エ. 作付助成収入 | オ. 農産物   |

**問題 6** 次のア～エの記述のうち、誤っているものが二つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

ア. 決算において生物の減価償却費を 200,000 円計上し、下記の仕訳を行った。

(借)	減価償却累計額	200,000	(貸)	生	物	200,000
-----	---------	---------	-----	---	---	---------

イ. 当期において育成中の繁殖牛として使用した費用は飼料代が 330,000 円、家畜薬代が 170,000 円であったため、決算において下記の仕訳を行った。

(借)	仕	掛	品	500,000	(貸)	飼	料	費	330,000
						農	薬	費	170,000

ウ. 育成中の搾乳牛が成熟期に達したため、下記の仕訳を行った。この牛にかかる育成仮勘定残高は 600,000 円である。

(借)	生	物	600,000	(貸)	育	成	仮	勘	定	600,000
-----	---	---	---------	-----	---	---	---	---	---	---------

エ. 畑の造成を行い、代金 2,000,000 円を現金で支払った。

(借)	土	地	2,000,000	(貸)	現	金	2,000,000
-----	---	---	-----------	-----	---	---	-----------

**【選択肢】**

1. アイ      2. アウ      3. アエ      4. イエ      5. ウエ

**問題 7** 次の仕訳の（ア）～（エ）にあてはまる勘定科目ないし金額の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

帳簿価額 230,000 円の搾乳牛を 200,000 円で売却し、販売手数料 4,000 円を差し引いた 196,000 円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 196,000 (貸) (ア) 200,000  
販売手数料 4,000

(借) (イ) (ウ) (貸) (エ) (ウ)

**【選択肢】**

- |              |           |            |           |
|--------------|-----------|------------|-----------|
| 1. ア. 生物売却収入 | イ. 生物     | ウ. 30,000  | エ. 生物売却益  |
| 2. ア. 生物売却収入 | イ. 生物売却原価 | ウ. 230,000 | エ. 生物     |
| 3. ア. 生物     | イ. 生物売却原価 | ウ. 230,000 | エ. 生物売却収入 |
| 4. ア. 生物売却収入 | イ. 生物売却損  | ウ. 230,000 | エ. 生物     |
| 5. ア. 生物     | イ. 生物売却損  | ウ. 34,000  | エ. 生物売却収入 |

**問題 8** 次の〔資料〕に基づいて固定資産売却損益がいくらになるか、正しい番号を一つ選びなさい。

〔資料〕

昨年の1月1日に貨物自動車を1,000,000円で取得したが、本年12月31日に530,000円で売却した。減価償却は税法の定めに従い定額法（耐用年数4年、償却率0.250）にて実施している。

**【選択肢】**

1. 固定資産売却損が 32,500 円生じる。
2. 固定資産売却損が 220,000 円生じる。
3. 固定資産売却益が 30,000 円生じる。
4. 固定資産売却益が 32,500 円生じる。
5. 固定資産売却益が 280,000 円生じる。

**問題 9** 次の〔資料〕に基づくア～エの決算整理仕訳の中には誤った仕訳がある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

〔資料〕

アグリ農場は冬小麦を作付けしている。この収穫は来年の初夏を予定している。当該小麦作付けにかかる費用として12月末現在で種苗費283,000円、肥料費756,000円、農薬費419,000円が計上されているが、うち肥料については42,000円、農薬については81,000円相当が未使用のまま倉庫に保管されている。12月末に決算を迎えた。

ア.	(借)	仕掛品	1,335,000	(貸)	期末仕掛品棚卸高	1,335,000
イ.	(借)	仕掛品	1,458,000	(貸)	期末仕掛品棚卸高	1,458,000
ウ.	(借)	原材料	123,000	(貸)	期末材料棚卸高	123,000
エ.	(借)	貯蔵品	123,000	(貸)	肥料費	42,000
					農薬費	81,000

【選択肢】

1. アウ      2. アエ      3. イウ      4. イエ      5. ウエ



**問題 10~17**

次の〔資料1〕および〔資料2〕に基づき12月31日現在の残高試算表を作成した場合について、以下の設問（問題10~17）に答えなさい。（決算は年1回、12月31日）

〔資料1〕1月1日現在の残高試算表

残 高 試 算 表

XX年1月1日

(単位：円)

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
現 金	850,000	買 掛 金	3,280,000
普 通 預 金	5,120,000	借 入 金	10,350,000
定 期 預 金	1,650,000	資 本 金	18,000,000
原 材 料	830,000		
建 物	7,530,000		
機 械 装 置	14,210,000		
車 両 運 搬 具	870,000		
出 資 金	10,000		
経 営 安 定 積 立 金	560,000		
	31,630,000		31,630,000

〔資料2〕1月1日から12月31日までに行った取引

- 米穀商と新年会を行い、飲食代38,000円を現金で支払った。
- 前年末のJA購買の買掛代金3,280,000円を普通預金より支払った。
- 麦・大豆への転作を支援するための作付助成収入1,020,000円が普通預金に入金された。
- 種苗680,000円で購入し、代金は後日払いとした。
- 米の出荷契約をし、契約金2,300,000円が普通預金に振り込まれた。
- 借入金の返済として1,070,000円、利息として75,000円を普通預金より支払った。
- 農薬1,237,000円で購入し、代金は普通預金から支払った。
- 機械故障のため、修理代として785,000円を普通預金から支払った。
- 米を出荷し、契約金2,300,000円が控除され、8,900,000円が普通預金に振り込まれた。
- 近隣農家の稲の乾燥作業を受託し、代金420,000円が普通預金に振り込まれた。
- 収入減少影響緩和交付金の積立金として435,000円を普通預金から支払い、経営安定積立金として積み立てた。
- 農地の地代として467,000円を普通預金より支払った。
- 肥料1,435,000円で購入し、代金は後日払いとした。
- 農協の稲作部会の研修会に参加し、参加費用として12,000円を現金で支払った。
- 水稻共済掛金323,000円が普通預金より支払われ、費用とした。
- 軽油代452,000円を普通預金から支払った。

残高試算表

XX年12月31日

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金		買掛金	
普通預金	(ア)	借入金	(才)
定期預金		資本金	
原材料		水稻売上高	(力)
建物		(キ)	
機械装置		作付助成収入	
車両運搬具			
出資金			
経営安定積立金	(イ)		
種苗費			
肥料費			
農薬費			
動力光熱費	(ウ)		
修繕費			
支払地代			
共済掛金	(エ)		
図書研修費			
交際費			
支払利息			
			(ク)

**問題 10** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 7,336,000    2. 8,124,000    3. 9,636,000    4. 11,936,000    5. 17,760,000

**問題 11** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 435,000    2. 497,500    3. 560,000    4. 777,500    5. 995,000

**問題 12** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 452,000    2. 870,000    3. 1,237,000    4. 1,282,000    5. 14,662,000

**問題 13** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 141,500    2. 210,000    3. 323,000    4. 398,000    5. 758,000

**問題 14** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 2,115,000    2. 9,205,000    3. 9,280,000    4. 10,350,000    5. 11,420,000

**問題 15** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 2,300,000    2. 6,600,000    3. 8,900,000    4. 11,200,000    5. 11,620,000

**問題 16** 前頁の表中の（キ）に記入する勘定科目として、最も適切な勘定科目の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 作業受託益      2. 雑収入      3. 水稻売上高      4. 賃貸料収入      5. 作業受託収入

**問題 17** （ク）に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 39,735,000      2. 42,035,000      3. 43,105,000      4. 45,315,000      5. 49,171,000

**問題 18～25**

次の期末修正事項に基づき精算表を作成した場合について、以下の設問（問題 18～25）に答えなさい。（決算は年 1 回、12 月 31 日）

期末修正事項

- 1) 期末における米や野菜などの農産物の実地棚卸高は、280,000 円であった。
- 2) 期末における肥料や農薬などの原材料の実地棚卸高は、190,000 円であった。
- 3) 売掛金の期末残高に対し、5.5%の貸倒れを見積もる。なお、洗替法により処理する。
- 4) 減価償却を税法の定めに従い次のとおり行う。

種 類	取得価額	耐用年数	償却方法	償却率	期首の減価 償却累計額
建 物	800,000 円	15 年	定額法	0.067	536,000 円
機 械 装 置	2,150,000 円	7 年	定額法	0.143	1,229,800 円
車 両 運 搬 具	1,300,000 円	4 年	定額法	0.250	650,000 円

- 5) 賃借料のうち 10,000 円は、当期首に当期と来期の 2 年分をまとめて支払ったものである。
- 6) 賃貸料収入の中に、前受した来期分の農機具賃貸料が 24,000 円計上されている。
- 7) 当期の作業小屋の地代 15,000 円が未払いとなっている。
- 8) 雑収入の未収分が 11,900 円 ある。

精 算 表

××年12月31日

(単位：円)

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	190,000							
普通預金	1,580,000							
売掛金	180,000							
農産物	126,000						(ア)	
原材料	280,000							
建物	800,000							
機械装置	2,150,000							
車両運搬具	1,300,000							
土地	1,800,000							
買掛金		480,000						
借入金		2,200,000						
貸倒引当金		32,000						
減価償却累計額		2,415,800						
資本金		2,000,000						
売上高		6,680,200						
受取利息		500						
賃貸料収入		264,000					(イ)	
雑収入		523,000						
種苗費	438,000							
肥料費	1,770,000							
農薬費	836,500							
賃金手当	2,600,000							
賃借料	130,000							
支払地代	360,000				(ウ)			
支払利息	55,000							
	14,595,500	14,595,500						
期首農産物棚卸高								
期末農産物棚卸高								
期首材料棚卸高								
期末材料棚卸高							(エ)	
貸倒引当金戻入								
貸倒引当金繰入					(オ)			
減価償却費					(カ)			
前払費用							(キ)	
前受収益								
未払費用								
未収収益								
当期純( )					(ク)			

**問題 18** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 126,000    2. 154,000    3. 190,000    4. 280,000    5. 406,000

**問題 19** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 24,000    2. 180,000    3. 240,000    4. 264,000    5. 288,000

**問題 20** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 345,000    2. 357,000    3. 360,000    4. 370,000    5. 375,000

**問題 21** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 90,000    2. 126,000    3. 190,000    4. 260,000    5. 280,000

**問題 22** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 8,800    2. 9,900    3. 22,100    4. 32,000    5. 41,900

**問題 23** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 632,450    2. 668,050    3. 686,050    4. 686,500    5. 1,168,450

**問題 24** (キ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 5,000    2. 10,000    3. 15,000    4. 20,000    5. 50,000

**問題 25** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 528,150    2. 611,950    3. 656,150    4. 661,150    5. 704,150